



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月2日

上場会社名 北陸瓦斯株式会社 上場取引所 東
コード番号 9537 URL <http://www.hokurikugas.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 敦井 一友
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループマネージャー (氏名) 渋谷 周吾 TEL 025-245-2211
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	26,832	3.3	△90	—	56	△83.2	10	△95.0
2023年3月期第2四半期	25,986	30.1	118	—	338	—	216	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 306百万円 (△6.4%) 2023年3月期第2四半期 327百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	2.31	—
2023年3月期第2四半期	45.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	60,255	50,772	78.9
2023年3月期	63,648	51,140	75.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 47,556百万円 2023年3月期 47,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,400	△9.0	120	△57.7	410	△40.4	200	△52.4	42.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2023年11月2日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	4,800,000株	2023年3月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	160,354株	2023年3月期	67,919株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	4,674,491株	2023年3月期2Q	4,793,184株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4～9月)の売上高につきましては、春先の気温が前年に比べ高く推移したことにより給湯・暖房用需要が減少したほか、業務用のお客さまの設備稼働の減少があったものの、原料費調整に伴いガス料金単価が高く推移したことから、前年同期に比べ8億45百万円増加の268億32百万円となりました。

営業費用につきましては、経営全般にわたり経費の削減に努めましたものの、LNG価格が前年に比べ高く推移し原料費が増加したことにより、前年同期に比べ10億54百万円増加の269億23百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、営業損失90百万円(前年同期は営業利益1億18百万円)、経常利益は2億81百万円減少の56百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては2億5百万円減少の10百万円となりました。

なお、当社グループの連結業績は、季節的変動の著しいガス事業の占めるウェイトが高いため、ガスの需要期である冬期を中心に春先にかけて、売上及び利益が多く計上されます。したがって上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は602億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億92百万円の減少となりました。増減の主なものは、売掛金残高等の減少26億20百万円、有形固定資産の減少4億91百万円、投資その他の資産の減少3億82百万円などであります。

なお、純資産は507億72百万円となり、自己資本比率は3.6ポイント増加し78.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のLNG価格の動向を踏まえて売上高及び原料費の見込みを修正したほか、諸経費の見直しを行い、2023年5月15日に公表した2024年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。

なお、業績予想の修正につきましては、本日(2023年11月2日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	3,995,996	3,937,761
供給設備	32,964,636	32,277,569
業務設備	1,746,773	1,742,466
その他の設備	887,037	879,367
建設仮勘定	334,501	599,965
有形固定資産合計	39,928,944	39,437,129
無形固定資産		
のれん	2,084,844	2,002,853
その他無形固定資産	600,617	618,807
無形固定資産合計	2,685,461	2,621,661
投資その他の資産		
投資有価証券	2,647,079	3,071,469
退職給付に係る資産	141,413	159,280
繰延税金資産	1,072,762	976,577
その他投資	2,636,158	1,919,157
貸倒引当金	△8,014	△19,738
投資その他の資産合計	6,489,400	6,106,746
固定資産合計	49,103,806	48,165,536
流動資産		
現金及び預金	6,968,608	7,016,060
受取手形、売掛金及び契約資産	6,274,136	3,653,244
その他流動資産	1,310,242	1,425,733
貸倒引当金	△8,169	△4,818
流動資産合計	14,544,818	12,090,218
資産合計	63,648,625	60,255,755

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	186,112	165,912
役員退職慰労引当金	132,138	137,507
ガスホルダー修繕引当金	1,425,622	1,601,802
器具保証引当金	344,362	355,211
退職給付に係る負債	69,739	68,234
その他固定負債	487,934	494,469
固定負債合計	2,645,909	2,823,137
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,623	2,623
支払手形及び買掛金	5,088,449	2,494,699
短期借入金	—	200,000
未払法人税等	182,860	148,056
その他流動負債	4,588,153	3,815,210
流動負債合計	9,862,086	6,660,589
負債合計	12,507,995	9,483,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,400,000	2,400,000
資本剰余金	21,277	21,277
利益剰余金	44,532,629	44,159,945
自己株式	△198,716	△474,159
株主資本合計	46,755,191	46,107,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,025,124	1,322,411
退職給付に係る調整累計額	121,121	127,007
その他の包括利益累計額合計	1,146,245	1,449,419
非支配株主持分	3,239,192	3,215,545
純資産合計	51,140,629	50,772,028
負債純資産合計	63,648,625	60,255,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	25,986,756	26,832,700
売上原価	16,042,379	17,072,302
売上総利益	9,944,376	9,760,398
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	8,610,828	8,614,812
一般管理費	1,215,350	1,236,032
供給販売費及び一般管理費合計	9,826,178	9,850,844
営業利益又は営業損失(△)	118,198	△90,446
営業外収益		
受取利息	569	419
受取配当金	41,762	58,014
受取賃貸料	37,792	30,235
持分法による投資利益	89,727	7,655
その他	51,895	51,772
営業外収益合計	221,747	148,096
営業外費用		
支払利息	334	17
その他	1,321	867
営業外費用合計	1,655	884
経常利益	338,290	56,765
税金等調整前四半期純利益	338,290	56,765
法人税等	102,318	54,882
四半期純利益	235,971	1,882
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	19,602	△8,935
親会社株主に帰属する四半期純利益	216,369	10,818

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	235,971	1,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,675	298,673
退職給付に係る調整額	30,760	5,886
その他の包括利益合計	91,435	304,559
四半期包括利益	327,407	306,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	308,027	313,991
非支配株主に係る四半期包括利益	19,379	△7,548

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月26日開催の取締役会の決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式98,900株の取得を行いました。この取得に伴い自己株式が294,295千円増加したことなどにより、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が474,159千円となっております。

なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、2023年8月23日をもって終了しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。